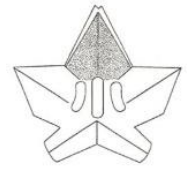


宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和6年11月1日(金)

校長 村田 浩彦

☆☆☆☆令和6年度 土砂災害出前講座☆☆☆☆

9月21日の奥能登豪雨により、震災の傷跡もまだ癒えない奥能登地方に再び自然が猛威を振るうこととなりました。幸い本町においては、奥能登地方ほどの豪雨にはならず、児童や職員に大きな被害は出なかったようです。しかし、猛暑や巨大台風など、異常気象は「異常」ではなく「日常」になりつつあるようです。

そのような中で、いつどのような自然災害が起きても、適切な行動をとることができるよう、小学生のうちから学習を深め、また実践につながるような訓練が不可欠です。そこで、10月25日に、中能登土木総合事務所の職員の方2名を講師に迎え、1年から6年まで全校児童対象の「土砂災害出前講座」を開催しました。

今回の講座では、一方的に講師のお話を聞くのではなく、クイズ形式やワークショップ形式など、講師の先生と子どもたち、子どもたち同士の双方向のやり取りのある「参加型」で行っていただきましたので、楽しく学習できたと思います。

閉校まで残り半年となりましたが、毎日の授業では学力をつける指導を行うとともに、様々な行事などの体験をとおして、子どもたちにコミュニケーション力や表現する力をつけて統合小学校や中学校へと子どもたちを送り出したいと思います。

本日よりいしかわ教育ウイークがスタートします。事前のご案内の時間割のとおり実施いたしますので、ご都合のつく時間に是非お越しください。



☆☆☆☆野生動物にご注意ください☆☆☆☆

今年の夏の猛暑は昨年度同様すさまじく、子どもたちが熱中症にならないよう、活動内容やスポットクーラーの設置等の配慮をしながら教育活動を進めてきました。10月に入り、過ごしやすい日も多くなり熱中症の心配はなくなりましたが、一方で野生動物に関する情報が多く出るようになりました。春先はサルの出没が多かったですが、秋になりクマやカモシカなどの情報が多くなってきました。特に、クマによる人身被害が昨年度は過去最悪の状況でしたが、今年もさらに昨年を上回る被害件数となっているようです。

本日の集会で、11月の生活目標「安全な生活」にあわせ、「安心・安全な生活」をテーマにお話をしました。クマ等の被害にあわないためのお話をしました。登下校中、放課後や休日の安全な過ごし方等について、お子様と改めて話し合ってくださいますようお願いいたします。なお、本校ホームページに環境省から出ている「クマの対処の仕方」に関するリーフレットを掲載していますのでご活用願います。

